

1. 件名：  
日本原子力発電株式会社東海発電所及び東海第二発電所の事業者防災訓練実施計画（案）の説明について
2. 日時：  
令和4年12月26日（月）09時30分～11時00分
3. 場所：  
保安検査官室
4. 出席者：  
原子力規制庁東海・大洗原子力規制事務所  
関谷原子力防災専門官、担当者1名  
日本原子力発電株式会社  
課長
5. 要旨  
東海発電所及び東海第二発電所が、原子力災害対策特別措置法に基づき実施する、事業者防災訓練実施計画（案）の概要について説明を受けた。  
主な内用は、以下のとおり。
  - (1) 訓練実施日  
令和5年2月17日（金）
    - ・第1部：13時00分～15時00分
    - ・第2部：10時00分～11時30分
  - (2) 訓練形式  
『2部制訓練』  
(BWR型炉として、初めて2部制訓練を実施)
  - (3) 主な検証項目と達成目標
    - ・基本的な能力、技量の向上
    - ・情報の伝達要領の維持向上（特に、通報文の誤記等の防止）
    - ・難易度の高いシナリオへの発電所対策本部の対応能力向上
  - (4) 訓練想定等  
地震以外の起因より、原子力災害対策特別措置法第10条及もしくは第15条に至る原子力災害への対応
  - (5) シナリオの開示の有無  
非開示

原子力規制庁からは、特に重要な通報文（例：10条通報、15条通報）の誤記防止の為には、複数名により同時に確認（読み合わせ）するよう助

言した。

6. その他  
配布資料なし。